## Hydrological Research Letters の現状と展望 Hydrological Research Letters: current status and ways forward

\*山中 勤 $^1$ 、佐山 敬洋 $^1$ 、網田 和宏 $^1$ 、石田 祐宣 $^1$ 、勝山 正則 $^1$ 、田中丸 治哉 $^1$ 、林 武司 $^1$ 、前田 守弘 $^1$ 、松山 洋 $^1$ 、横尾 善之 $^1$ 

\*Tsutomu Yamanaka<sup>1</sup>, Takahiro Sayama<sup>1</sup>, Kazuhiro Amita<sup>1</sup>, Sachinobu Ishida<sup>1</sup>, Masanori Katsuyama<sup>1</sup>, Haruya Tanakamaru<sup>1</sup>, Takeshi Hayashi<sup>1</sup>, Morihiro Maeda<sup>1</sup>, Hiroshi Matsuyama<sup>1</sup>, Yoshiyuki Yokoo<sup>1</sup>

## 1. HRL誌編集委員会

1. Editorial Board of Hydrological Research Letters

Hydrological Research Letters (HRL) は、水関連分野における迅速な情報交換・情報発信を目的として、水文・水資源学会・日本地下水学会・日本水文科学会・陸水物理研究会によって合同出版されているオープンアクセスジャーナルである。2007年7月にSUISUI Hydrological Research Lettersとして水文・水資源学会によって創刊されたのち、Hydrological Research Lettersと改称され、2017年4月から合同出版体制に移行した。本発表では、投稿数・引用数・編集ハンドリング時間などの現状を示すとともに、今後の課題と将来展望について触れる。

キーワード:オープンアクセスジャーナル、水文学、水循環、水資源、地下水 Keywords: open access journal, hydrology, water cycle, water resources, groundwater